

下諏訪町総務課 活動紹介 第2弾 第一区下之原騎馬行列所作等伝承用DVD作成事業



町では、住民による自主的・主体的に取り組む公益事業に対して支援をしています。クローズアップしもすわでは、これまでに実施された事業の取組を紹介しています。事業については下諏訪町 総務課 企画係（電話27-1111内線258）までご連絡ください。



明治11年から受け継がれてきた「第一区下之原騎馬行列」の伝統文化を伝承するために実行委員会を設立し、所作及び着付けの確認や練習を行うとともにDVDに記録をしました。次回の御柱に向けての練習、指導者への指針にもなり、過去の騎馬経験者とふれあうことができ、大きな成果となりました。前半のオープニング編は、観光PRに対応できるよう編集しました。

申請者：第一区下之原騎馬保存会会長
支援額：94万円
支援期間：平成30年度

DVDは図書館で貸出しています！



防災ネットワークしもすわだより vol.6 防災士 シェイクアウト！

シェイクアウト(Shake Out)とは？

「地震を吹き飛ばせ」といった意味の造語。アメリカ合衆国で始まった地震防災訓練。「Drop（まず低くしゃがむ）」「Cover（頭を守るかくれる）」「Hold On（動かない、待つ）」のシンプルな訓練。

●第4区の活動をご紹介します●

第4区支部は、現在4名で構成されており、各町内1名ずつの仲間が頑張っております。これまでに実施した支部活動の一つをご紹介します。

区主催の文化祭へ参加し、非常用持出品、非常食等の展示、使い方の説明、資料配布等を行いました。

持ち出しリュックは、子どもから大人まで家族全員が個々に一つずつ、また一人ひとりの身体に合った非常食、備蓄品等を日頃から用意し、避難時には速やかに持参できるようにしておくことが必要です。

また、平成18年7月豪雨災害のパネル展示を行いました。

その中でも当区内の災害パネル写真には、多数の区民の方々に大変興味を示していただきました。当時、ご自身、ご家族が災害に遭った方、周囲の方々と協力して救助作業をされた方が皆さん口々に災害時の状況や怖さを語りました。「忘れもしない豪雨災害の体験から得た教訓を後世に語り継ぎ、災害に強い安全、安心なまちづくりをするためには、一人ひとりが災害に備え、防災、減災について日頃から心掛けて過ごしたい。」との声もあがり、区内の防災意識の高まりを感じました。

今後もお互いに切磋琢磨し、知識、技術及び経験を磨き、適切な判断ができる防災士、防災アドバイザーを目指して努めていきたいと思います。

第4区防災ネットワークしもすわ 支部長 奥村 槟人



ゲリラ豪雨とはどのような雨のことと言うのでしょうか？

- ①雷が発生する雨 ②短い時間に非常に激しく降る雨 ③晴れているのに降る雨

★先月のクイズの答え：①20~30mm降ると災害が発生しやすくなる。お気軽に何でもご相談ください。防災ネットワークしもすわ 事務局 電話28-2231



無駄のないリフォーム計画を!!

現在のお住まいを、終の住処としてお考えの方

今後、同居をお考えの方など

お気軽にフリーダイヤルまでご連絡ください



広告

ご家族の要望が整理できる資料をセットで無料進呈中、専門技術者がご相談にも対応いたします。

住友不動産

長野事業所/〒399-0014長野県松本市平田東2-19-3クレアル1階
午前9時~午後6時(土・日・祝も受け付けております)



0120-456-204

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

8月1日現在 人口 19,979人（男 9,672人・女 10,307人） 世帯数 8,846世帯 ※住民基本台帳数値

下諏訪町ホームページ <http://www.town.shimosuwa.lg.jp> 古紙100%の再生紙を使用しています ■印刷/オノウ工印刷

2019.9

20